



2019年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2018年10月26日

上場会社名 株式会社 八十二銀行
コード番号 8359 URL <http://www.82bank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 湯本 昭一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画部長 (氏名) 樋代 章平

四半期報告書提出予定日 2018年11月21日

配当支払開始予定日

TEL 026-227-1182

2018年12月5日

特定取引勘定設置の有無 有

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(本資料に記載の金額、比率等は単位未満を切り捨てて表示しております)

1. 2019年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期中間期	80,038	12.0	16,773	17.0	10,842	19.1
2018年3月期中間期	91,055	9.6	20,211	2.3	13,405	1.7

(注) 包括利益 2019年3月期中間期 12,427百万円 (53.1%) 2018年3月期中間期 26,537百万円 (96.4%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期中間期	21.69	21.67
2018年3月期中間期	26.45	26.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期中間期	9,922,017	781,981	7.5
2018年3月期	9,309,043	777,068	8.0

(参考) 自己資本 2019年3月期中間期 752,783百万円 2018年3月期 748,431百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		6.00		7.00	13.00
2019年3月期		6.00			
2019年3月期(予想)				8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	16.8	22,500	12.9	45.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期中間期	511,103,411 株	2018年3月期	511,103,411 株
期末自己株式数	2019年3月期中間期	15,191,199 株	2018年3月期	7,226,799 株
期中平均株式数(中間期)	2019年3月期中間期	499,756,817 株	2018年3月期中間期	506,786,867 株

(個別業績の概要)

1. 2019年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期中間期	59,708	15.9	14,224	18.8	11,437	6.2
2018年3月期中間期	71,073	12.5	17,524	2.7	12,200	4.7
	1株当たり中間純利益					
	円 銭					
2019年3月期中間期	22.88					
2018年3月期中間期	24.07					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2019年3月期中間期	9,855,565		721,102		7.3	
2018年3月期	9,240,353		716,003		7.7	

(参考)自己資本 2019年3月期中間期 720,776百万円 2018年3月期 715,690百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2019年3月期の個別業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	28,500	18.3	21,500	5.3	43.35	

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17号の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
2. 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
3. 中間財務諸表及び主な注記	10
(1) 中間貸借対照表	10
(2) 中間損益計算書	12
(3) 中間株主資本等変動計算書	13
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
※ 2018年度中間決算説明資料	

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間期における連結経営成績につきましては以下のとおりとなりました。

経常収益は、前年同期比110億1千6百万円減少し800億3千8百万円となりました。経常費用は、前年同期比75億7千8百万円減少し632億6千5百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比34億3千8百万円減少し167億7千3百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比25億6千2百万円減少し108億4千2百万円となりました。

なお、連結決算の大宗を占める当行単体の業績は次のとおりとなりました。

国債等債券売却益の減少によるその他業務収益の減少を主因として、経常収益は前年同期比113億6千5百万円減少し597億8百万円となりました。なお、有価証券利息配当金及び貸出金利息の増加により資金運用収益は対前年同期増加しております。

経常費用は、その他経常費用、資金調達費用、役員取引等費用が増加したものの、その他業務費用及び営業経費が減少したことから前年同期比80億6千6百万円減少して454億8千3百万円となりました。その他業務費用では国債等債券売却損が減少、営業経費では事務集中部門の再編合理化により物件費が減少いたしました。

この結果、経常利益は前年同期比32億9千9百万円減少し142億2千4百万円となりました。

このほか子会社の八十二ビジネスサービス株式会社吸収合併に伴う特別利益16億円を計上しましたが、中間純利益は前年同期比7億6千2百万円減少の114億3千7百万円となりました。なお、吸収合併に伴う特別利益は連結決算では計上されません。

(2) 財政状態に関する説明

当中間期末における連結財政状態につきましては以下のとおりとなりました。

貸出金は、主に事業者向け及び個人向け資金の増加により期中1,232億円増加し中間期末残高は5兆1,633億円となりました。

有価証券は、債券及び外国証券等の増加により期中427億円増加し中間期末残高は2兆5,528億円となりました。

預金は、公金預金が減少したものの法人及び個人預金が増加したことから、期中218億円増加し中間期末残高は6兆6,088億円となりました。

当行単体の主要勘定は、次のとおりとなりました。

貸出金は、期中1,239億円増加し中間期末残高は5兆2,115億円となりました。

有価証券は、期中426億円増加し中間期末残高は2兆5,570億円となりました。

預金は、期中211億円増加し中間期末残高は6兆6,195億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当中間期の実績及び金融経済環境等の諸情勢を検討した結果、以下のとおりとしております。

(単位：億円)

	連結業績予想			個別業績予想		
	前回公表値	今回公表値	増減	前回公表値	今回公表値	増減
経常利益	320	345	25	260	285	25
親会社株主に帰属する当期純利益	210	225	15	—	—	—
当期純利益	—	—	—	200	215	15

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当中間連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,348,767	1,724,096
コールローン及び買入手形	11,367	46,561
買入金銭債権	58,113	59,947
特定取引資産	14,415	14,138
金銭の信託	60,577	79,402
有価証券	2,510,142	2,552,852
貸出金	5,040,098	5,163,347
外国為替	16,492	17,194
リース債権及びリース投資資産	65,011	65,210
その他資産	123,094	137,863
有形固定資産	35,458	34,759
無形固定資産	5,509	5,558
退職給付に係る資産	28,550	28,248
繰延税金資産	1,958	1,888
支払承諾見返	34,445	33,817
貸倒引当金	△44,960	△42,869
資産の部合計	9,309,043	9,922,017
負債の部		
預金	6,586,969	6,608,835
譲渡性預金	503,652	523,069
コールマネー及び売渡手形	—	500,000
売現先勘定	82,223	65,197
債券貸借取引受入担保金	681,737	686,833
特定取引負債	4,960	4,696
借入金	443,483	520,271
外国為替	891	1,246
その他負債	99,100	100,965
退職給付に係る負債	12,269	12,225
睡眠預金払戻損失引当金	836	653
偶発損失引当金	1,000	976
特別法上の引当金	9	9
繰延税金負債	80,395	81,237
支払承諾	34,445	33,817
負債の部合計	8,531,974	9,140,036

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当中間連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
資本金	52,243	52,243
資本剰余金	34,484	34,484
利益剰余金	446,197	453,512
自己株式	△4,864	△8,845
株主資本合計	528,061	531,394
その他有価証券評価差額金	217,035	212,563
繰延ヘッジ損益	△3,008	2,591
退職給付に係る調整累計額	6,343	6,233
その他の包括利益累計額合計	220,370	221,388
新株予約権	312	326
非支配株主持分	28,324	28,871
純資産の部合計	777,068	781,981
負債及び純資産の部合計	9,309,043	9,922,017

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
経常収益	91,055	80,038
資金運用収益	39,103	39,462
(うち貸出金利息)	23,523	23,535
(うち有価証券利息配当金)	14,166	14,440
信託報酬	1	1
役務取引等収益	10,188	10,208
特定取引収益	1,127	1,260
その他業務収益	35,452	23,953
その他経常収益	5,182	5,152
経常費用	70,843	63,265
資金調達費用	4,789	5,262
(うち預金利息)	1,301	1,481
役務取引等費用	3,500	3,632
その他業務費用	27,805	19,199
営業経費	31,671	31,096
その他経常費用	3,077	4,074
経常利益	20,211	16,773
特別利益	0	4
固定資産処分益	0	4
金融商品取引責任準備金取崩額	0	—
特別損失	522	384
固定資産処分損	50	30
減損損失	472	354
税金等調整前中間純利益	19,688	16,392
法人税、住民税及び事業税	6,490	4,393
法人税等調整額	△768	501
法人税等合計	5,721	4,894
中間純利益	13,967	11,498
非支配株主に帰属する中間純利益	562	655
親会社株主に帰属する中間純利益	13,405	10,842

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
中間純利益	13,967	11,498
その他の包括利益	12,570	929
その他有価証券評価差額金	6,654	△4,555
繰延ヘッジ損益	5,565	5,599
退職給付に係る調整額	350	△114
中間包括利益	26,537	12,427
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	25,330	11,860
非支配株主に係る中間包括利益	1,206	566

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	52,243	34,516	427,451	△3,154	511,056
当中間期変動額					
剰余金の配当			△4,053		△4,053
親会社株主に帰属する中間純利益			13,405		13,405
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△31		136	105
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△31	9,351	136	9,456
当中間期末残高	52,243	34,484	436,802	△3,017	520,512

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	212,936	△9,979	2,801	205,758	343	26,396	743,555
当中間期変動額							
剰余金の配当							△4,053
親会社株主に帰属する中間純利益							13,405
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							105
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	6,002	5,565	357	11,925	△68	1,186	13,043
当中間期変動額合計	6,002	5,565	357	11,925	△68	1,186	22,499
当中間期末残高	218,938	△4,414	3,159	217,684	274	27,583	766,054

当中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	52,243	34,484	446,197	△4,864	528,061
当中間期変動額					
剰余金の配当			△3,527		△3,527
親会社株主に帰属する中間純利益			10,842		10,842
自己株式の取得				△4,003	△4,003
自己株式の処分		△0		22	22
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△0	7,315	△3,981	3,333
当中間期末残高	52,243	34,484	453,512	△8,845	531,394

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	217,035	△3,008	6,343	220,370	312	28,324	777,068
当中間期変動額							
剰余金の配当							△3,527
親会社株主に帰属する中間純利益							10,842
自己株式の取得							△4,003
自己株式の処分							22
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△4,471	5,599	△109	1,018	13	546	1,578
当中間期変動額合計	△4,471	5,599	△109	1,018	13	546	4,912
当中間期末残高	212,563	2,591	6,233	221,388	326	28,871	781,981

- (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業的前提に関する注記)
該当ありません。

3. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当中間会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,333,026	1,709,586
コールローン	11,367	46,561
買入金銭債権	58,113	59,947
特定取引資産	14,415	14,138
金銭の信託	60,577	79,402
有価証券	2,514,375	2,557,038
貸出金	5,087,614	5,211,599
外国為替	16,492	17,194
その他資産	98,133	112,806
その他の資産	98,133	112,806
有形固定資産	27,926	27,141
無形固定資産	5,233	5,319
前払年金費用	17,004	17,532
支払承諾見返	34,445	33,817
貸倒引当金	△38,373	△36,520
資産の部合計	9,240,353	9,855,565
負債の部		
預金	6,598,380	6,619,532
譲渡性預金	519,402	540,319
コールマネー	—	500,000
売現先勘定	82,223	65,197
債券貸借取引受入担保金	681,737	686,833
特定取引負債	4,960	4,696
借入金	435,608	512,496
外国為替	891	1,246
その他負債	78,319	80,914
未払法人税等	4,590	2,727
リース債務	1,504	1,308
資産除去債務	16	34
その他の負債	72,208	76,843
退職給付引当金	9,978	10,134
睡眠預金払戻損失引当金	836	653
偶発損失引当金	1,000	976
繰延税金負債	76,565	77,643
支払承諾	34,445	33,817
負債の部合計	8,524,350	9,134,463

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当中間会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
資本金	52,243	52,243
資本剰余金	32,570	32,569
資本準備金	29,609	29,609
その他資本剰余金	2,961	2,960
利益剰余金	422,610	430,521
利益準備金	47,610	47,610
その他利益剰余金	375,000	382,910
固定資産圧縮積立金	913	913
別途積立金	344,600	361,600
繰越利益剰余金	29,486	20,397
自己株式	△4,864	△8,845
株主資本合計	502,560	506,488
その他有価証券評価差額金	216,139	211,696
繰延ヘッジ損益	△3,008	2,591
評価・換算差額等合計	213,130	214,287
新株予約権	312	326
純資産の部合計	716,003	721,102
負債及び純資産の部合計	9,240,353	9,855,565

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
経常収益	71,073	59,708
資金運用収益	38,986	39,324
(うち貸出金利息)	23,480	23,513
(うち有価証券利息配当金)	14,119	14,341
信託報酬	1	1
役務取引等収益	8,471	8,546
特定取引収益	78	37
その他業務収益	18,375	6,579
その他経常収益	5,159	5,218
経常費用	53,549	45,483
資金調達費用	4,766	5,243
(うち預金利息)	1,302	1,482
役務取引等費用	4,497	4,695
その他業務費用	12,765	3,814
営業経費	29,111	27,672
その他経常費用	2,408	4,058
経常利益	17,524	14,224
特別利益	0	1,645
特別損失	522	383
税引前中間純利益	17,001	15,486
法人税、住民税及び事業税	5,443	3,440
法人税等調整額	△642	607
法人税等合計	4,801	4,048
中間純利益	12,200	11,437

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	52,243	29,609	2,992	32,601	47,610	920	327,600	30,848	406,979
当中間期変動額									
剰余金の配当								△4,053	△4,053
別途積立金の積立							17,000	△17,000	—
中間純利益								12,200	12,200
自己株式の取得									
自己株式の処分			△31	△31					
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)									
当中間期変動額合計	—	—	△31	△31	—	—	17,000	△8,852	8,147
当中間期末残高	52,243	29,609	2,961	32,570	47,610	920	344,600	21,995	415,126

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△3,154	488,669	212,314	△9,979	202,335	343	691,348
当中間期変動額							
剰余金の配当		△4,053					△4,053
別途積立金の積立		—					—
中間純利益		12,200					12,200
自己株式の取得	△0	△0					△0
自己株式の処分	136	105					105
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			5,773	5,565	11,338	△68	11,269
当中間期変動額合計	136	8,251	5,773	5,565	11,338	△68	19,521
当中間期末残高	△3,017	496,921	218,088	△4,414	213,674	274	710,870

当中間会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	52,243	29,609	2,961	32,570	47,610	913	344,600	29,486	422,610
当中間期変動額									
剰余金の配当								△3,527	△3,527
別途積立金の積立							17,000	△17,000	—
中間純利益								11,437	11,437
自己株式の取得									
自己株式の処分			△0	△0					
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)									
当中間期変動額合計	—	—	△0	△0	—	—	17,000	△9,089	7,910
当中間期末残高	52,243	29,609	2,960	32,569	47,610	913	361,600	20,397	430,521

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△4,864	502,560	216,139	△3,008	213,130	312	716,003
当中間期変動額							
剰余金の配当		△3,527					△3,527
別途積立金の積立		—					—
中間純利益		11,437					11,437
自己株式の取得	△4,003	△4,003					△4,003
自己株式の処分	22	22					22
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△4,443	5,599	1,156	13	1,170
当中間期変動額合計	△3,981	3,928	△4,443	5,599	1,156	13	5,098
当中間期末残高	△8,845	506,488	211,696	2,591	214,287	326	721,102

- (4) 中間財務諸表に関する注記事項
(継続企業的前提に関する注記)
該当ありません。

2018年度 中間決算説明資料

【目次】

I 2018年度 中間決算ハイライト		
1. 損益の状況	連・単	1
2. 主要勘定の残高	単	3
3. 財務の健全性	単	6
II 2018年度 業績予想	連・単	7
III 2018年度 中間決算計数資料		
1. 損益状況	連・単	8
2. 業務純益	単	10
3. 利鞘	単	
4. 有価証券関係損益	単	
5. 業種別貸出状況等	単	11
6. 国別貸出状況等	単	
7. 有価証券の評価損益	連・単	12
8. 退職給付関連	単	

以下の項目につきましては、11月上旬に公表する予定であります。

- ・ 自己資本比率の状況
- ・ リスク管理債権及び金融再生法開示債権等の状況
- ・ 地域に関する計数

I 2018年度 中間決算ハイライト

1. 損益の状況

【連結】

(単位:百万円)

	2018年度		2017年度 中間期
	中間期	2017年度 中間期比	
連結粗利益	46,801	△ 2,992	49,793
資金利益	34,210	△ 121	34,331
役務取引等利益	6,577	△ 111	6,688
特定取引利益	1,260	133	1,127
その他業務利益	4,753	△ 2,893	7,646
営業経費	31,096	△ 574	31,671
与信関係費用	△ 370	△ 1,039	669
経常利益	16,773	△ 3,438	20,211
特別損益	△ 380	142	△ 522
税金等調整前中間純利益	16,392	△ 3,295	19,688
法人税等合計	4,894	△ 826	5,721
中間純利益	11,498	△ 2,469	13,967
非支配株主に帰属する中間純利益	655	93	562
親会社株主に帰属する中間純利益	10,842	△ 2,562	13,405

経常利益は、対前年同期34億円減少して167億円となりました。

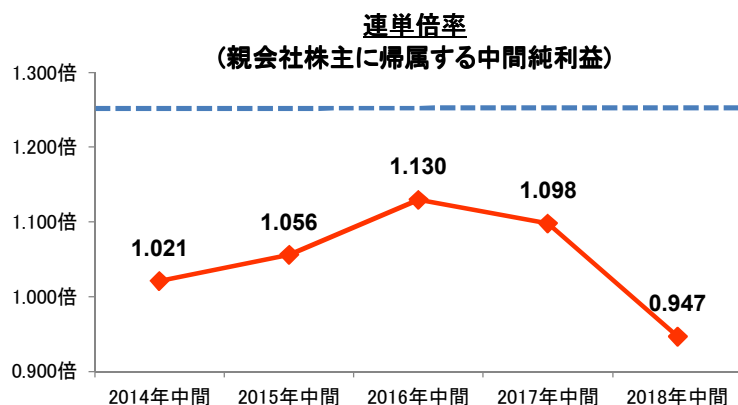
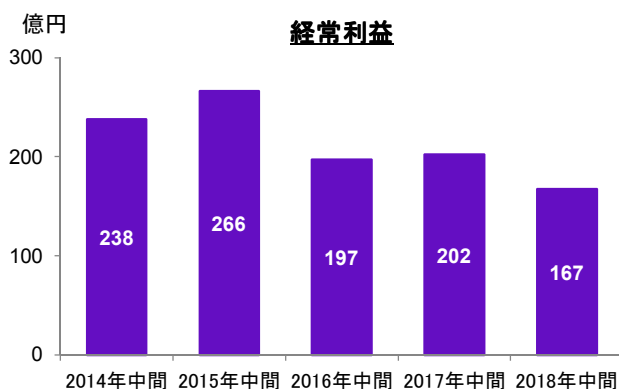
◇銀行(単体ベース)
142(前年同期比△32)億円

◇連結子会社の主な増減
八十二信用保証
与信関係費用△3億円
八十二リース
与信関係費用△2億円
八十二証券
特定取引利益+1億円

親会社株主に帰属する中間純利益は、対前年同期25億円減少して108億円となりました。

(連結対象会社数)

連結子会社数	9	△ 1	10
持分法適用会社数	—	—	—



第31次長期経営計画
目標1.25倍

※子会社の八十二ビジネスサービス吸収合併に伴い発生した特別利益(16億円)は、単体決算のみに計上されるため連単倍率は1倍を下回りました。

【単体】

(単位:百万円)

		2018年度 中間期	2017年度 中間期比	2017年度 中間期
業務粗利益	A	40,746	△ 3,154	43,901
資金利益		34,090	△ 145	34,236
役務取引等利益		3,853	△ 122	3,975
特定取引利益		37	△ 41	78
その他業務利益		2,765	△ 2,845	5,610
うち国債等債券損益	B	2,375	△ 3,203	5,579
経費	C	27,704	△ 799	28,504
うち人件費		14,579	364	14,215
うち物件費		11,230	△ 938	12,169
コア業務純益	A-B-C	10,666	848	9,817
実質業務純益	A-C	13,041	△ 2,355	15,396
一般貸倒引当金繰入額	D	—	277	△ 277
業務純益	A-C-D	13,041	△ 2,632	15,674
株式等損益	E	948	△ 1,291	2,239
金銭の信託運用損益		△ 1,180	△ 863	△ 316
不良債権処理額	F	48	△ 327	375
うち個別貸倒引当金繰入額		—	△ 321	321
貸倒引当金戻入益	G(a+b)	487	487	—
一般貸倒引当金取崩額	a	1,167	1,167	—
個別貸倒引当金取崩額	b	△ 679	△ 679	—
償却債権取立益	H	12	△ 7	19
経常利益		14,224	△ 3,299	17,524
特別損益		1,261	1,784	△ 522
税引前中間純利益		15,486	△ 1,515	17,001
法人税等合計		4,048	△ 752	4,801
中間純利益		11,437	△ 762	12,200
有価証券関係損益	B+E	3,323	△ 4,495	7,819
与信関係費用	D+F-G-H	△ 451	△ 530	78

実質業務純益は、対前年同期23億円減少して130億円となりました。

業務粗利益 407(前年同期比△31)億円

◇資金利益340億円
有価証券利息配当金及び貸出金利息収入は増加したものの資金調達費用の増加により前年同期比△1億円。

◇役務取引等利益38億円
役務取引等収益は増加したものの支払手数料の増加により前年同期比△1億円。

◇国債等債券損益23億円
売却益は前年同期比△117億円、売却損は前年同期比△85億円。これらにより前年同期比△32億円。

経費 277(前年同期比△7)億円
業務委託費の減少等による物件費の減少が主因。

経常利益は、対前年同期32億円減少して142億円となりました。

与信関係費用 △4(前年同期比△5)億円

貸倒引当金は全体で取崩しとなり、貸倒引当金戻入益4億円を計上。

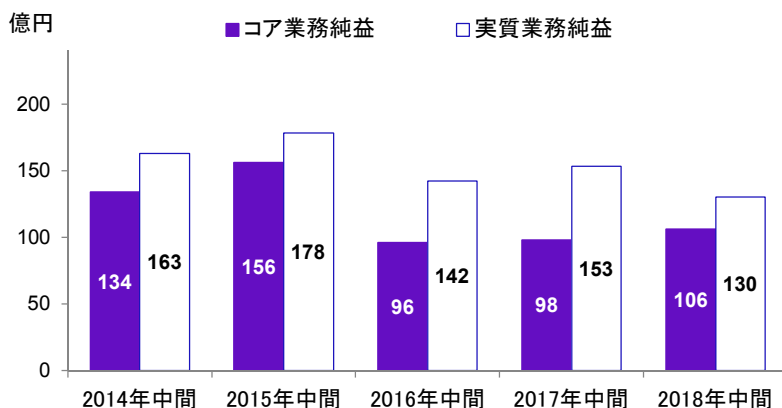
◇一般貸倒引当金取崩額11(前年同期比+8)億円
倒産確率の低下等による。

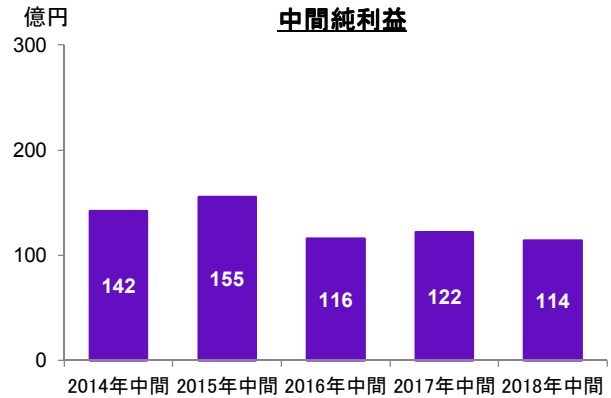
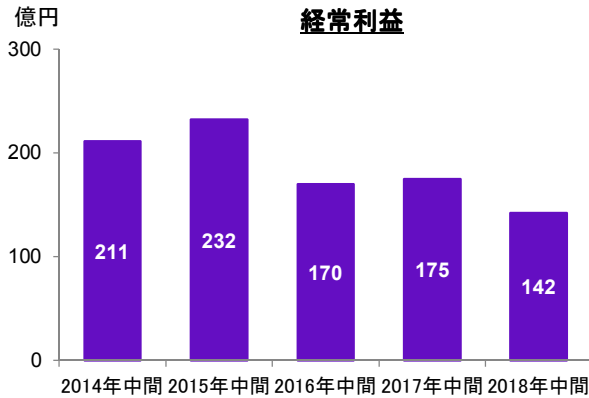
◇個別貸倒引当金取崩額△6(前年同期比△3)億円
新規引当による引当増加等による。

株式等損益 9(前年同期比△12)億円
売却益は対前年同期15億円減少し12億円。

中間純利益は対前年同期7億円減少して114億円となりました。

コア業務純益、実質業務純益





2. 主要勘定の残高

◆ 貸出金【単体】

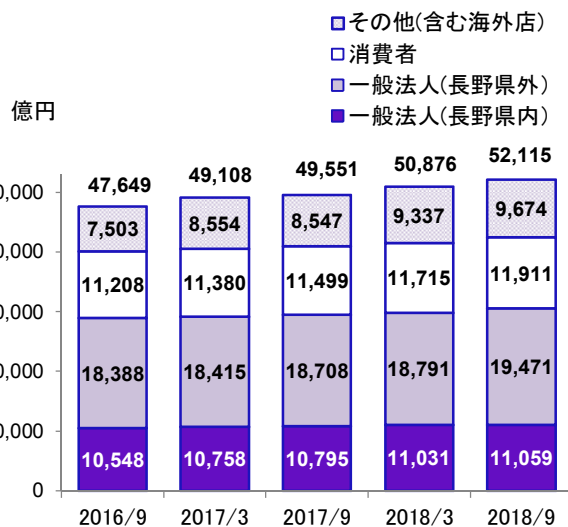
(単位: 億円)

	2018年9月期		2018年3月期	2017年9月期
	2018年3月期比	2017年9月期比		
末				
貸出金(全店)	52,115	1,239	2,564	50,876
一般法人	30,530	706	1,026	29,823
消費者	11,911	196	411	11,715
うち住宅ローン	11,120	187	389	10,932
その他(含む海外店)	9,674	336	1,126	9,337
(長野県内店)	26,727	116	883	26,610
平				
貸出金(全店)	51,784	1,638	2,219	50,146
一般法人	30,432	575	905	29,857
消費者	11,790	295	375	11,495
その他(含む海外店)	9,560	767	938	8,793
(長野県内店)	26,849	801	971	26,048

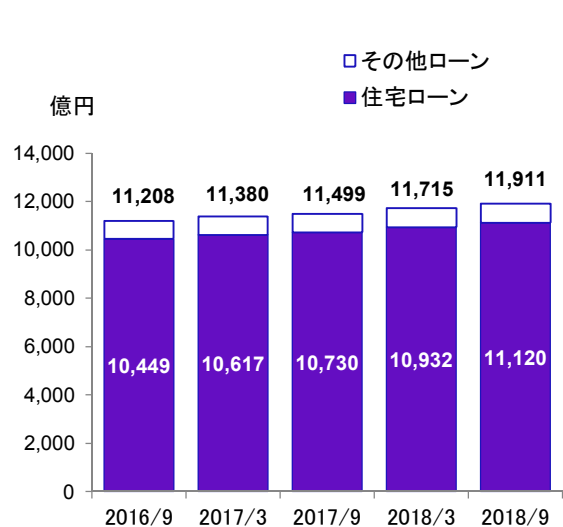
【末残ベース】
5兆2,115億円
前年同期比+2,564億円
年率+5.1%

事業性資金、消費性資金及びその他(地方公共団体)向け資金がともに増加。

貸出金の内訳(末残)



消費者ローンのうち住宅ローン(末残)



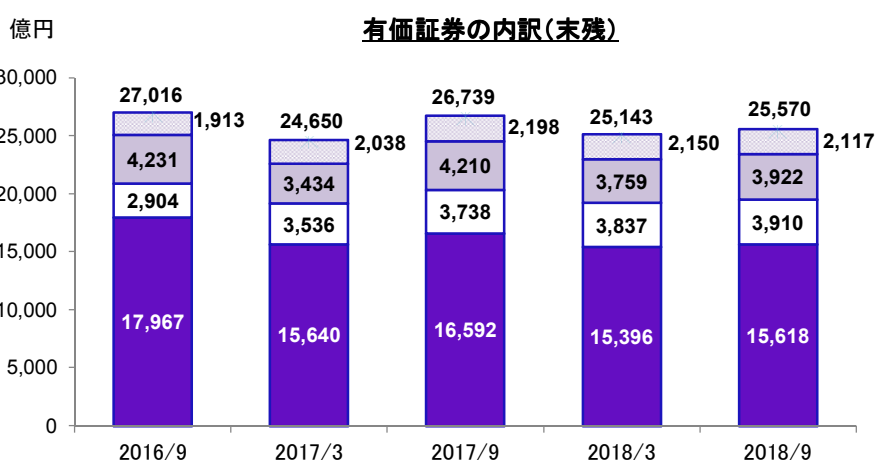
◆ 有価証券の残高【単体】

(単位:億円)

	2018年9月期			2018年3月期	2017年9月期	
		2018年3月期比	2017年9月期比			
末 残	有価証券(全店)	25,570	426	△ 1,169	25,143	26,739
	債券	15,618	222	△ 973	15,396	16,592
	うち 国債	10,119	148	△ 760	9,970	10,880
	株式	3,910	73	171	3,837	3,738
	外国証券	3,922	163	△ 288	3,759	4,210
	その他	2,117	△ 32	△ 80	2,150	2,198
平 残	有価証券(全店)	22,658	△ 236	110	22,895	22,547
	債券	15,371	△ 58	△ 57	15,429	15,428
	うち 国債	9,962	△ 237	△ 514	10,199	10,477
	株式	1,254	△ 14	6	1,268	1,248
	外国証券	3,949	△ 95	103	4,045	3,846
	その他	2,083	△ 68	58	2,151	2,024

【末残ベース】
2兆5,570億円
前年同期比△1,169
億円
年率△4.3%

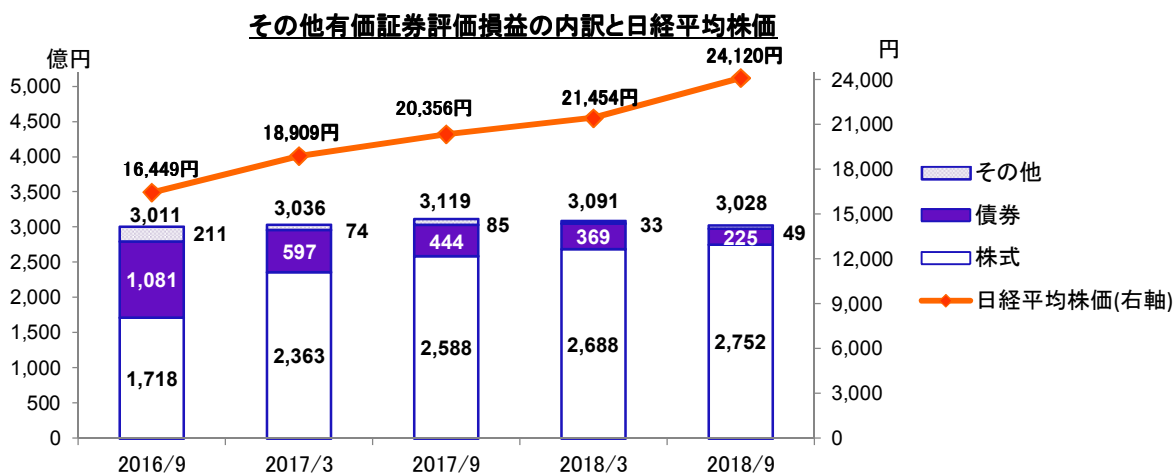
国債及び外国証券
の売却等により対前
年同期減少。



◆ その他有価証券の評価損益【単体】

(単位:億円)

	2018年9月末			
	評価損益	2018年3月末比		評価損
		評価損益	評価損	
その他有価証券	3,028	△ 63	3,132	104
株式	2,752	64	2,754	1
債券	225	△ 143	269	43
その他	49	15	108	59



◆ 預金【単体】

(単位:億円)

		2018年9月期		2018年3月期	2017年9月期	
		2018年3月期比	2017年9月期比			
末 残	預金(全店)	66,195	211	2,138	65,983	64,056
	個人	46,102	513	1,190	45,588	44,911
	法人	16,348	644	631	15,703	15,716
	その他(含む海外店)	3,744	△ 945	317	4,690	3,427
	(長野県内店)	60,381	89	2,041	60,292	58,339
平 残	預金(全店)	65,986	1,547	1,822	64,438	64,163
	個人	45,864	847	1,203	45,017	44,660
	法人	16,112	267	350	15,844	15,761
	その他(含む海外店)	4,009	432	268	3,576	3,741
	(長野県内店)	60,212	1,681	2,014	58,531	58,198

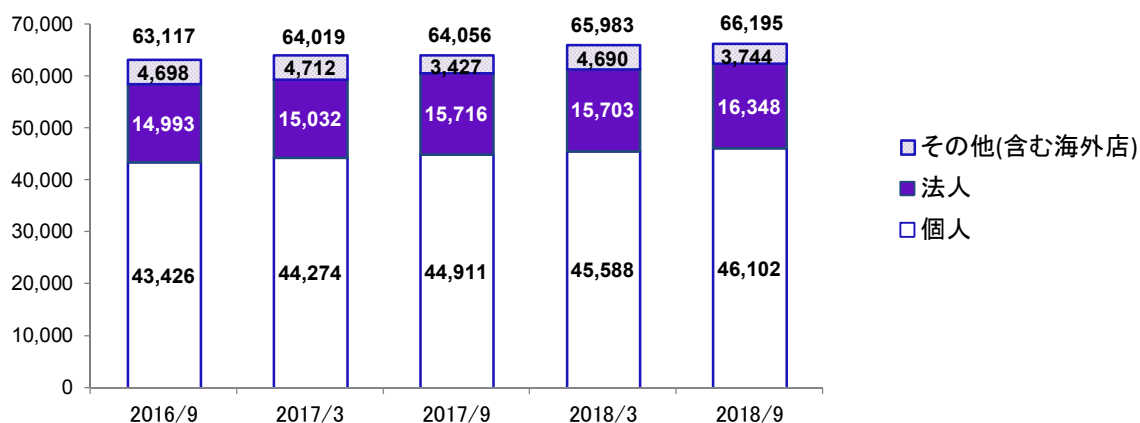
【末残ベース】

6兆6,195億円
前年同期比+2,138
億円
年率+3.3%

個人、法人預金及び
その他(公金、金融)
預金がともに対前年
同期増加。

億円

預金の内訳(末残)

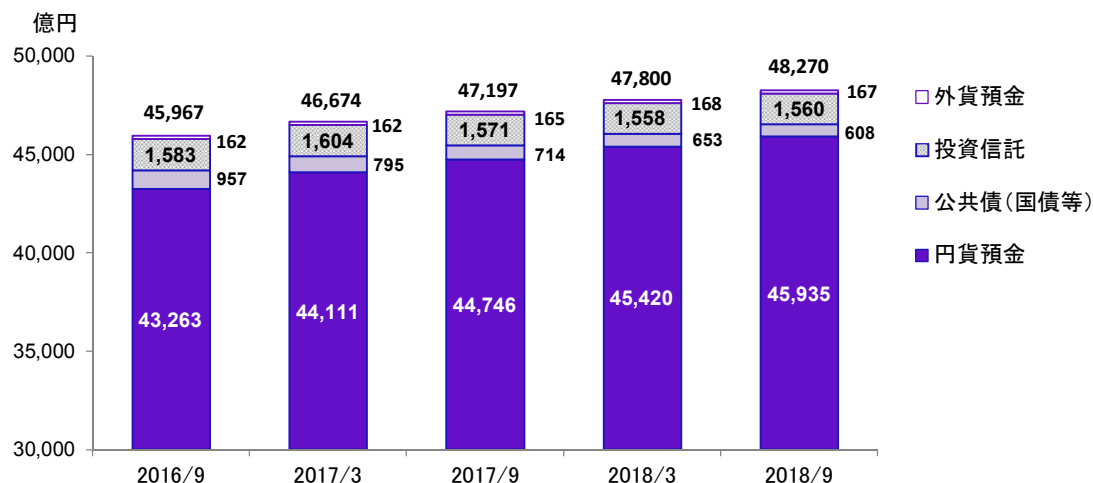


◆ 個人預り金融資産【単体】

(単位:億円)

		2018年9月末		2018年3月末	2017年9月末	
		2018年3月末比	2017年9月末比			
末 残	個人預り金融資産	48,270	470	1,073	47,800	47,197
	円貨預金	45,935	514	1,188	45,420	44,746
	投資型商品	2,335	△ 44	△ 115	2,379	2,451
	外貨預金	167	△ 1	1	168	165
	投資信託	1,560	1	△ 11	1,558	1,571
	公共債(国債等)	608	△ 44	△ 105	653	714

個人預り金融資産の内訳(末残)



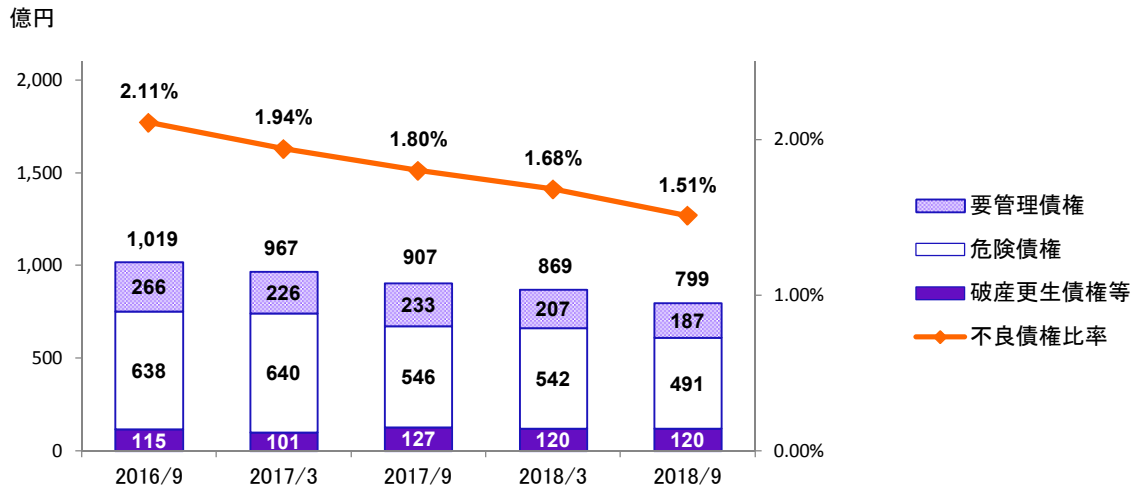
3. 財務の健全性

◆ 金融再生法開示債権【単体】

(単位:億円、%)

	2018年9月末		2018年3月末	2017年9月末
		2018年3月末比		
金融再生法開示債権	799	△ 70	△ 108	869
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	120	0	△ 7	120
危険債権	491	△ 50	△ 55	542
要管理債権	187	△ 19	△ 45	207
総与信残高比	1.51	△ 0.17	△ 0.29	1.68

不良債権(金融再生法開示債権)の内訳と不良債権比率



Ⅱ 2018年度 業績予想**【連結】**

(単位:億円)

	2018年度中間期	2018年度通期		2017年度
		見込み	対前年	
経常利益	167	345	△ 70	415
親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	108	225	△ 33	258

【単体】

(単位:億円)

	2018年度中間期	2018年度通期		2017年度
		見込み	対前年	
コア業務純益	106	225	△ 3	228
実質業務純益	130	255	△ 47	302
業務純益	130	255	△ 47	302
経常利益	142	285	△ 63	348
当期(中間)純利益	114	215	△ 12	227

本年4月に公表した通期業績予想を修正しております。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

Ⅲ 2018年度 中間決算計数資料

1. 損益状況

【連結】

(単位：百万円)

	2018年度中間期		2017年度中間期
		2017年度中間期比	
連結粗利益	46,801	△ 2,992	49,793
資金利益	34,210	△ 121	34,331
役務取引等利益	6,577	△ 111	6,688
特定取引利益	1,260	133	1,127
その他業務利益	4,753	△ 2,893	7,646
(うち国債等債券損益)	2,375	△ 3,203	5,579
営業経費	31,096	△ 574	31,671
与信関係費用	△ 370	△ 1,039	669
貸出金償却	11	10	1
個別貸倒引当金繰入額	—	△ 787	787
一般貸倒引当金繰入額	—	144	△ 144
延滞債権等売却損	0	△ 1	1
貸倒引当金戻入益	405	405	—
償却債権取立益	27	△ 9	36
その他	51	△ 9	60
株式等関係損益	948	△ 1,245	2,194
金銭の信託運用損益	△ 1,180	△ 863	△ 316
その他	939	41	897
経常利益	16,773	△ 3,438	20,211
特別損益	△ 380	142	△ 522
税金等調整前中間純利益	16,392	△ 3,295	19,688
法人税、住民税及び事業税	4,393	△ 2,096	6,490
法人税等調整額	501	1,269	△ 768
法人税等合計	4,894	△ 826	5,721
中間純利益	11,498	△ 2,469	13,967
非支配株主に帰属する中間純利益	655	93	562
親会社株主に帰属する中間純利益	10,842	△ 2,562	13,405

(連結対象会社数)

連結子会社数	9	△ 1	10
持分法適用会社数	—	—	—

【単体】

(単位：百万円)

	2018年度中間期		2017年度中間期
		2017年度中間期比	
業務粗利益	40,746	△ 3,154	43,901
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	38,371	49	38,321
国内業務粗利益	36,711	△ 4,487	41,199
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	34,424	△ 1,604	36,029
資金利益	30,730	△ 1,441	32,172
役務取引等利益	3,668	△ 178	3,846
特定取引利益	13	3	10
その他業務利益	2,299	△ 2,870	5,169
(うち国債等債券損益)	2,287	△ 2,882	5,169
国際業務粗利益	4,035	1,333	2,701
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3,946	1,654	2,292
資金利益	3,359	1,296	2,063
役務取引等利益	184	55	128
特定取引利益	24	△ 44	68
その他業務利益	466	25	440
(うち国債等債券損益)	88	△ 321	409
経費 (除く臨時処理分)	27,704	△ 799	28,504
人件費	14,579	364	14,215
物件費	11,230	△ 938	12,169
税金	1,894	△ 225	2,119
実質業務純益	13,041	△ 2,355	15,396
コア業務純益	10,666	848	9,817
(除く国債等債券損益(5勘定戻))			
一般貸倒引当金繰入額	—	277	△ 277
業務純益	13,041	△ 2,632	15,674
うち国債等債券損益(5勘定戻)	2,375	△ 3,203	5,579
臨時損益	1,192	△ 674	1,866
株式等損益(3勘定戻)	948	△ 1,291	2,239
金銭の信託運用損益	△ 1,180	△ 863	△ 316
不良債権処理額	48	△ 327	375
貸出金償却	11	9	1
個別貸倒引当金繰入額	—	△ 321	321
延滞債権等売却損	—	△ 1	1
その他	37	△ 14	51
貸倒引当金戻入益	487	487	—
償却債権取立益	12	△ 7	19
その他臨時損益	972	672	299
経常利益	14,224	△ 3,299	17,524
特別損益	1,261	1,784	△ 522
うち固定資産処分損益	△ 26	24	△ 50
うち減損損失	353	△ 118	472
税引前中間純利益	15,486	△ 1,515	17,001
法人税、住民税及び事業税	3,440	△ 2,003	5,443
法人税等調整額	607	1,250	△ 642
法人税等合計	4,048	△ 752	4,801
中間純利益	11,437	△ 762	12,200

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2018年度中間期		2017年度中間期
		2017年度中間期比	
コア業務純益	10,666	848	9,817
職員一人当たり (千円)	3,402	213	3,188
実質業務純益	13,041	△ 2,355	15,396
職員一人当たり (千円)	4,160	△ 840	5,000
業務純益	13,041	△ 2,632	15,674
職員一人当たり (千円)	4,160	△ 930	5,090

(注) 職員数は期中平均人員を使用しております。(2018年度中間期3,135人、2017年度中間期3,079人)

3. 利鞘【単体】

(1) 全店

(単位：%)

	2018年度中間期		2017年度中間期
		2017年度中間期比	
資金運用利回 A	0.88	△ 0.06	0.94
貸出金利回	0.90	△ 0.04	0.94
有価証券利回	1.26	0.02	1.24
資金調達利回 B	0.12	0.00	0.12
預金等利回	0.04	0.01	0.03
外部負債利回	0.27	△ 0.07	0.34
総資金経費率 C	0.64	△ 0.08	0.72
総資金利鞘 A-B-C	0.11	0.01	0.10

(2) 国内部門

(単位：%)

	2018年度中間期		2017年度中間期
		2017年度中間期比	
資金運用利回 A	0.74	△ 0.11	0.85
貸出金利回	0.85	△ 0.07	0.92
有価証券利回	1.02	△ 0.11	1.13
資金調達利回 B	0.02	△ 0.01	0.03
預金等利回	0.00	△ 0.01	0.01
外部負債利回	△ 0.01	△ 0.01	△ 0.00
総資金経費率 C	0.66	△ 0.08	0.74
総資金利鞘 A-B-C	0.06	△ 0.01	0.07

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2018年度中間期		2017年度中間期
		2017年度中間期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	2,375	△ 3,203	5,579
売却益	6,189	△ 11,780	17,970
償還益	—	—	—
売却損	3,814	△ 8,576	12,390
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	948	△ 1,291	2,239
売却益	1,216	△ 1,531	2,748
売却損	267	△ 108	376
償却	1	△ 130	132

(注)長期債のリスクヘッジに利用したスワップ解約損益は国債等債券損益に含んでおります。

5. 業種別貸出状況等【単体】

(1) 業種別貸出金

(単位：億円)

	2018年9月末			2018年3月末	2017年9月末
	2018年3月末比	2017年9月末比			
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	51,865	1,200	2,491	50,665	49,373
製造業	6,802	115	25	6,686	6,776
農業、林業	267	6	7	261	259
漁業	55	0	0	55	55
鉱業、採石業、砂利採取業	99	△ 4	△ 3	103	102
建設業	961	△ 53	12	1,015	949
電気・ガス・熱供給・水道業	436	11	45	424	390
情報通信業	419	32	31	386	387
運輸業、郵便業	1,757	10	158	1,747	1,599
卸売業、小売業	6,249	93	74	6,156	6,175
金融業、保険業	3,618	50	82	3,567	3,536
不動産業、物品賃貸業	6,740	214	451	6,526	6,289
その他サービス業	3,088	107	57	2,981	3,031
地方公共団体	7,074	△ 45	329	7,119	6,744
その他	14,293	659	1,217	13,634	13,075
(うち個人向け)	11,501	229	439	11,272	11,062
(うち中央政府向け)	2,274	376	720	1,898	1,553

(注) 個人向けには、個人事業主の消費性資金を含めております。

(2) 消費者ローン残高

(単位：億円)

	2018年9月末			2018年3月末	2017年9月末
	2018年3月末比	2017年9月末比			
消費者ローン残高	11,911	196	411	11,715	11,499
うち住宅ローン残高	11,120	187	389	10,932	10,730
うちその他ローン残高	790	8	22	782	768

(3) 中小企業等貸出金

(単位：億円、%)

	2018年9月末			2018年3月末	2017年9月末
	2018年3月末比	2017年9月末比			
中小企業等貸出金(末残)	26,428	143	751	26,284	25,677
中小企業等貸出比率	50.9	△ 0.9	△ 1.1	51.8	52.0

(注) 1. 貸出金残高には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

6. 国別貸出状況等【単体】

(1) 特定海外債権残高

該当ありません。

(2) アジア向け貸出金

(単位：億円)

	2018年9月末			2018年3月末	2017年9月末
	2018年3月末比	2017年9月末比			
アジア向け貸出金	470	71	116	399	353
うちリスク管理債権額	2	1	1	0	0

(3) 中南米主要国向け貸出金

(単位：億円)

	2018年9月末			2018年3月末	2017年9月末
	2018年3月末比	2017年9月末比			
中南米主要国向け貸出金	109	14	45	94	63
うちリスク管理債権額	—	—	—	—	—

(4) ロシア向け貸出金

該当ありません。

7. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(2) 評価損益

【連結】

(単位：百万円)

	2018年9月末				2018年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		前期比			評価益	評価損	
満期保有目的	4	△ 0	4	—	4	4	—
その他有価証券	307,444	△ 6,533	317,890	10,445	313,977	321,561	7,583
合計	307,448	△ 6,534	317,894	10,445	313,982	321,566	7,583
株式	279,934	6,240	280,098	163	273,694	273,873	179
債券	22,599	△ 14,329	26,907	4,307	36,929	38,145	1,215
その他	4,914	1,555	10,889	5,974	3,359	9,547	6,188

【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末				2018年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		前期比			評価益	評価損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	302,806	△ 6,372	313,251	10,445	309,178	316,762	7,583
合計	302,806	△ 6,372	313,251	10,445	309,178	316,762	7,583
株式	275,295	6,401	275,459	163	268,894	269,074	179
債券	22,595	△ 14,329	26,902	4,307	36,924	38,140	1,215
その他	4,914	1,555	10,889	5,974	3,359	9,547	6,188

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(連結)貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
 2. 決算日の時価に基づいております。
 3. その他有価証券に対応した繰延ヘッジ損益
 有価証券の時価変動を低減する目的で、デリバティブを使用しております。

【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末		2018年3月末
	評価損益		評価損益
		前期比	
繰延ヘッジ損益	3,827	5,526	△ 1,699

8. 退職給付関連 (退職給付費用)

【単体】

(単位：百万円)

	2018年度中間期	2017年度中間期
退職給付費用	531	1,209
勤務費用	1,030	1,030
利息費用	58	70
期待運用収益	△ 488	△ 461
過去勤務債務の費用処理額	—	—
数理計算上の差異処理額	△ 164	567
その他	96	4

以上